

# 施策・基本事業評価表

優先度：成果＝中。財源＝中。●上下水道課

番号	施策名	施策の対象	施策のねらい	区分	施策の成果指標(単位)	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	前期 目標値	24年度	25年度	26年度	28年度 (目標値)	評価	評価の判定理由と原因分析の説明	今後の取り組み等
1-1	安全な水道水の安定供給	給水区域内の住民	安価で安全な水道水を安定供給することで、多くの市民が利用している。	成果	上水道普及率(%)	73.5	73.8	75.1	76.1	76.4	77.1	77.5	75.0	77.2	77.9	78.1	80.0	順調	前年度に比べ、人口集中地区を整備したことにより、前年比0.9ポイント増の1.6ポイントの増加となっている。	水道未普及地区へ、計画的・効率的な管網整備事業を行うことにより普及率の向上に努める。

番号	基本事業名称	基本事業の対象	基本事業のねらい	区分	基本事業の成果指標(単位)	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	前期 目標値	24年度	25年度	26年度	28年度 (目標値)	評価	評価の判定理由と原因分析の説明	今後の取り組み等
01	管網の整備	給水区域内の住民	管網が整備され、水圧不足の解消や、水量の確保ができています。また新規給水加入戸数が増えている。	成果	新規加入の戸数(戸)	37	50	90	107	129	141	155	130	245	284	181	200	不調	昨年度の消費税率増加に伴う駆け込み需要も収まり、昨年度より103戸減と新規加入は少なくなってきている。	住宅が密集しているが、水道が未普及区域への計画的・効率的な管網整備事業を実施することにより新規加入戸数の向上に努める。
02	経営の安定化	水道事業会計	効率的な経営をすることで、浄水・給水コストが抑制されている。	成果	有収率(%) ※給水量全体に占める有収水量	91.4	90.8	91.1	90.9	89.8	89.6	90.4	90.0	90.4	90.1	89.8	90.0	不調	昨年度より0.3ポイント下がっている。路上漏水等の対応については迅速に行っているが、水道配水管の老朽化等が原因とみられる。不可視部の漏水が影響していると考えられる。	老朽管更新事業(H26～H30)及び迅速な漏水修理を適時行うことにより有収率の向上に努める。
				成果	給水原価(円/1m <sup>3</sup> )	154.8	144.1	131.3	132.3	129.2	137.0	134.6	155.0	134.2	136.7	130.7	150.0	目標達成	水道施設の老朽化が進み、経常経費はやや増加したが、有収水量も増加したことにより、6円/m <sup>3</sup> の減となった。	今後も水道施設の老朽化が進み、経常経費の上昇は避けられないが、経営努力に努め健全な水道事業の運営を行う。
03	浄水・配水施設の維持管理	水道施設	施設が適切に維持管理され、故障や事故を防ぎ安定した給水がされている。	成果	浄水・配水施設の維持管理上トラブル数(件)	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	目標達成	年間通じての施設管理委託・点検業務により配水停止・配水制限等の重大なトラブルはなかった。	今後も、安全な水道の安定供給が行えるよう年間を通じての管理により水道施設の維持管理に努める。
				成果	水質基準適合率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	目標達成
04	水資源の有効利用	市民	市民や事業所等が水資源の大切さを理解し、有効に水が使われている。	成果	節水活動をしている市民割合(%)	74.7	74.2	74.9	74.8	74.6	71.6	77.1	↑	75.9	74.9	79.0	↑	目標達成	指標である節水活動をしている割合は、昨年度に比べ4.1ポイント上昇しているが、本アンケート項目のほぼ全てにおいて昨年度より上昇している。このことは、市民生活における節約意識が向上していると考えられる。	水道は、ライフラインとして欠かせないものである。その水源には限りがあり、水道を安定供給するためにも節水意識は重要である。今後もホームページや広報を活用し啓発活動を行っていく。
				代替	一人1日平均給水量(ℓ)	274	277	277	271	276	279	276	280	283	287	292	270	不調	節水意識はみられるが、それに反し給水量は増加している。生活様式の変化、有収率の減などが影響していると考えられるが、明確には判断できない。	水資源の大切さを理解してもらい、有効に活用してもらうよう啓発活動を継続していく。